

ULTRAS MATSUMOTO コール&ソング

松本山雅コール(基本その1。大きな声で！)
 マツモト ヤマガ ●● ●● ●
 松本コール(基本その2。地元への愛を込めて)
 マ・ツ・モト！マ・ツ・モト！
 カモン(ゴールを呼びこもう！)
 カモンガズ！カモンガズ！…
 ガンズ！(みんな頭の上で手拍子を)
 ●● ●●● ●●●● ガンズ！
 【NEW!】マ・ツ・モ・ト
 オイ！●●●(×3)マ・ツ・モ・ト！
 We are GANS!(勝ち誇れ！)
 ウィー・アー・ガンズ！ウィー・ター・ミガンズ！
 中央線(入場時に。マフラーを回せ！)
 オーオオ オオッオー(×2)勝利を目指して さあ行くぞ山雅
 走り出せ 松本山雅 摘み取れ 今日の勝利を
 リボルバー(フルツアニアタリア語で頑張れ！)
 松本山雅フルツア！(×4)
 はじける山雅 僕たちの誇り GO ! GO ! LETS GO !
 O.P.KING(拮抗した展開の時に)
 オオオッオ オオオオ 松本山雅(×2)
 戦え山雅 僕たちの山雅(×2)
 バモバモ(バモス=スペイン語でさあ行こう！)
 バモバモス山雅(×2)バモス山雅(×2)
 カーナバル(どこにだって響かせろ！)
 オーレー(×5)〇〇に響かせる 僕らの歌を ウィーアーガンズ！
 蹴散らせ(例えどこが相手だって。蹴散らせ！)
 いひけい松本 勝利を信じて 蹴散らせ〇〇 僕らと共に
 緑の勇者(前向きに歌おう！)
 共に走れ 戦え山雅 勝利を目指し 緑の勇者 バモス！
 族(俺たちが松本だ！という気持ちを胸に)
 オレオレ俺たち 松本バモ山雅(×2)
 日曜日よりの使者(定番。みんなで歌おう！)
 松本山雅の 選ばれし者たちよ 勝利を擴もうぜ シャラーララ…
 エリーゼ(オオオオーの部分は拳を突き上げて)
 行けよ最後まで 走れ松本
 勝利をこの手に 僕たちの元に オオオオ…
 人にやさしく(魂を見せて戦え！)
 気持ちは一つ 戦え山雅
 失うものは無いさ 松本の魂を見せようぜ！
 終わらない歌(みんなのために歌おう！)
 僕たちの歌を歌おう！ 僕とお前と友のため！
 僕たちの歌を歌おう！ 握ぎ無き誇りのために！
 山雅ゴール(ゴールが欲しい時に)
 山雅ゴール ラララ ラーラーラー(×4)
 GO WEST(何度も立ち上がり！)
 スタンドアップ！ ウィーアーターミガンズ！(×4)
 SEE OFF(新曲です。存分に荒れ狂え！)
 止まねえ 僕たち松本 暴れろ 荒れ狂え
 ラララ… 叫び！(オイ！)歌え！

come on
you!

サポーター大歓迎！！
 ウルトラス松本は仲間を常時募集しています。
 興味のある方はお気軽にお近くのコール裏まで！

We are
Gans!

勝利の街(勝ち誇り歌おう！)
 松本 僕の誇り 勝利の 道ゆく街
 さあ行こうぜ 緑の友よ 遠かなる頂へと オオー
 <プレイヤー>
 1 大野 恭穂(愛称はディー。山雅の守護神)
 ディー＝ディー！ディー＝ディー＝ディー＝
 2 金澤 廉一(超攻撃的サイドバック！)
 金澤廉一(×2)俺たちの金澤廉一！
 金澤廉一(×2)俺たちのケイイチ！
 3 吉田 匠良(攻めても守っても良しの大型サイドバック)
 マッサGO GO! マッサGO GO! マッサGO GO GO!
 13 三本哲 崇(鉄壁のDF。俺たちのサンボン)
 サンボンスグ！(×2)俺たちのサンボン！
 18 川上 耕平(ディフェンスター。最終ラインの砦)
 川上 耕平 お前が 砦さ！ 勝利の ために 強く強く！
 28 矢畠 智裕(熱いハートにクレバーな守備)
 ヤ・ハ・タ ウォーオー！ ウォーオー！
 5 斎藤 智閣(ピッチをどこまでも走る！)
 走る走る トモハル！ オオオー 僕たちのトモハル！
 7 土橋 宏由樹(チームの大黒柱)
 オーレオー ドバシ ヒロユキ(×3)
 8 小沢 修一(魅惑のテクニシャン)
 蹤け彼らの誇り シュウイチ！ シュウイチ！
 共に上を目指し行こう！ シュウイチ！ シュウイチ！ オオ…
 14 竹内 優(ガッツ溢れるプレーが魅力)
 ゴールを決めてください！ 僕らの竹内マ！ サ！ ル！
 ゴールに向かって走れ！ 僕らの竹内マ！ サ！ ル！
 16 宮田 潤一(地元の星。俺らのアイドル)
 ミヤタ ジュンイチ ララララ(×3) 行こうぜ俺らのミヤタ！
 19 中村 隼人(ピッチを搔き回す！)
 GO GO ハヤト LET'S GO ! 風切って突っ走れハヤト
 GO GO ハヤト LET'S GO ! 夢乗せてゴールを目指せ
 9 保利 祐介(決めろ！ ヤスゴール！)
 勝ちたいときにはヤスゴール！ bヤスヤスヤスヤスヤスゴール！
 10 白尾 秀人(山雅のエースストライカー！)
 オーオーオーオー 白尾ゴール！ 白尾ゴール！
 11 片山 真人(愛称はガチャ。山雅の大砲)
 カタ！ ヤマ！ ガチャゴール！ カタヤマ！ ガチャゴール！
 20 佐々木 悠(高速かつ精密な技巧派FW)
 アツシゴール アツシゴール アツシが決めるのさ！

ULTRAStyle Vol. 04

Free Paper For Gans Junkies
 Design by ULTRAS MATSUMOTO

2007

MATSUMOTO YAMAGA F.C. VS JAPAN SOCCER COLLEGE

Sunday 20 May 07 HFL DIVISION 1 week 6

ただ勝利だけを信じ続ける。
 俺達は勝つ。ただそれだけだ！

信州ダービーでの敗北から3週間が経った。
 あれ以降、僕らはそれを引きずりつつ、いろんな感情が混ざり合う中、山雅と共に戦ってきた。全社予選の決勝進出。その間に起こった様々な議論。そして奈良安剛の金沢移籍…。何も感じなかったと言ったら、嘘になるだろう。決して順風満帆とは言えなかったこの数週間。そんなある種の迷いやわだかまりを抱えながら、僕らは金沢遠征を迎えた。

先制点を奪われた時は、非常に嫌な感じだった。選手たちの動きは固く、なかなか主導権を握れない。僕らは、そんな嫌な雰囲気に抗うかのように選手に声を送り続けた。もう必死だった。とにかく勝ちたいと思った。だから、その声が少しでも届くようにと、叫んだ。そして重い空気をチームを引っ張る男が打ち破る。土橋宏由樹、渾身のヘッドで同点。今から思えば、みんなの想いを乗せたあの一撃が決まった瞬間に、全てが吹っ切れた気がする。片山が相手のバックパスを搔っ攫い、前半のうちに逆転。そして後半、また片山にボールが渡ると、3人のディフェンスを物ともせずに左足一閃。これがゴール左上隅に吸い込まれ、更に突き放す。その後は1点は

奪われたが、チーム全員の集中した守備で守りきり、アウェイで貴重な勝ち点3を得た。

この勝利の価値は、大きい。それは、必死にみんなが戦い、勝ち取った勝利だからだ。選手もサポートーも、いろんなものを背負いながらも負けずによく戦った。全てを振り切り、全員が一つになり、勝利を目指して戦い続けた。その事実自体に、何よりも価値があるんじゃないかなと思う。そう考えるなら、僕らの团结が強くなるための試練だったと考えるなら、この数週間も決して無意味じゃなかったと、僕は思う。

そして迎えた今日。相手は昨年の覇者JSCだ。北信越の壁。僕らが上に行くためには絶対に越えなければならない相手。去年味わった悔しさは今でもよく覚えている。だけど僕らは負けない。何故なら、僕らは以前よりもずっと強いからだ。それを今、ここで、証明して見せる。あの時以来のホームゲームだ。だけど僕らにはもう迷いも恐れも無い。ただ勝利だけを信じて、ひたすら最後まで戦おう。大丈夫！選手たちはきっとその気持ちに応えてくれるから！さあ、みんなの力で壁をぶっ壊しに行こうぜ！この北信越から飛び出して、もっと上に行くために！

今日のテーマ
 スタジアムに行こう！

ULTRAStyleは
 サポーターの
 サポーターによる
 サポーターのための
 フリー・ペーパーです。
 本だからオフィシャルとは
 何の関係もありません。

コール リーダーの コラム。

アルワイン住民

ある日曜のこと。僕はいつものようにアルワインで山雅を応援し、そして試合が終わった後のゴミ拾いをしていました。昔はメインスタンドとホームゴール裏で十分だったけど、今ではバックスタンドが多く人が入るようになつた。だからゴミ拾いも少し大変になつていて、スタジアムを隅々まで見て回らなければならない。そしてバックスタンドを歩いている時に、ふと思った。ああ、このスタジアムは素晴らしいな、と。

毎週アルワインへ来る皆さんはもうつくにお気づきだと思うが、アルワインは素晴らしいスタジアムである。箱は大きすぎず、一体感を演出できるし、周囲のどかな風景も良い。しかし、その最大の魅力は何といっても試合の見易さだろう。どんな座席でも試合が見易く、尚且つ場所によってそれぞれ違った魅力がある。

例えばバックスタンド。冒頭で述べたように、最近少しずつ座る人も増えてきているスタンドであるが、このスタンドの魅力は、その牧歌的な雰囲気にあると思う。自分

だけの空間をのんびりと楽しむことができるのだ。他のスタンドに比べて人が少ないから、席取りなど無用で好きな場所から試合を観れるし、一人で1ブロック独占なんてこともできる。ピールでも飲みながらのんびり観たいという人は最高の環境だ。

次はメインスタンド。今のところ最も観客が多いスタンドだ。試合はもちろん。イベントやセレモニーも見やすく、ブースも近い。更に中央部分は屋根があるから、日差しや雨も防げる。さすがは有料化した際に最もチケットが高額になるスタンドと言える。最近はグッズを身に付ける人もかなり多くて、一体感もある。アルワインのメインスタンドにはサッカーを見る目に肥えた観客が多いのか、良いプレーへの拍手や歓声が大きいのも素晴らしい。家族や仲間とワイワイ観るのなら、この席が最も良いのではないだろうか。

最後にゴール裏。この席は、すでに紹介した2つのスタンドとは多少異なる性格を持つスタンドである。というのも、チームの応援をリードするサポーターたちが陣取る席だからだ。僕らウルトラスマツモトが陣取るのは、このスタンドの中央部分の最前列付近である。まず、当たり前だがこの座席は試合の見え方が違う。ゴールが左一右にあるというテレビなどで慣れた視点とは違い、手前一奥という縦の視点になる。この視点は慣れるまでは少し見づらいかもしれない。また、基本的に声を出し、飛び跳ね、応援する席なので、これも慣れるまでは大変か

かもしれない。ここまで読むと、何か縁違い席のように思えるかもしれないが、一度来た人にはこの席の魅力がきっと伝わるはずだ。

何といつても、この席は選手を励まし、勇気付けるために応援する席なのだ。だからこそ、試合に勝った時の喜びは何事にも代え難いし、負けた時の悔しさは何とも耐え難い。向こうに攻めるときは選手を背中から支え、逆のときはゴールをこちらに呼び込む。点を決めれば選手がこっちに走ってきてくれるし、勝てば祭りの開催地だ。まさに感情が高揚する場所。故にゴール裏の中央は、時に爆心地とも呼ばれるのである。1試合飛び跳ねるのがついらしい人は、その周りに陣取るのも良い。そして出来ることでいい。拍手をしたり、グリーンフラッグを振ったり、とにかく選手を応援する。それがゴール裏だ。体験してみたい人は是非一度来てみてほしい。きっと楽しめるはずだ。

このように、同じアルワインでのサッカー観戦でも、座席によってその楽しみ方は様々だ。だからこれを読んでいるあなたも、いろんな席でいろんな見方を試してみることをオススメする。そして自分に合った観戦スタイルを見つけ、是非その席の「住人」になつてほしい。ホームスタジアムを本当に我が家のように感じるまで。ご近所さんを家族と同じ感じるまで。その時こそ、あなた自身がアルワインの日常風景の一部となり、山雅のアーミーの一員になる時なのだから。

【ようへい】

サボ★インタビュー

～瑛ちゃん編～

ゴール裏の住人にクローズアップするこのコーナー。4回目のゲストは女の子です！UMが誇る大旗唯一の女性選手。瑛ちゃんです。それでは、インタビュースタート！

～最初に山雅の試合に来たきっかけは何だった？

「信大医学部サッカーチームのマネージャーをやっているんだけど、全社でジェンジアンと当たることになって、その偵察を行ったんだけど、その対戦相手が山雅で」

～おもしろいきっかけだな。

「その時は山雅が強すぎてあまり参考にならなかった(笑)」

～それで、どういう印象だったの？

「それまでJの試合を見たこともなくって、こういうチームがあるんだあ、って思った。サポーターもその時初めて見た」

～そこで興味持てて次の試合も来ちゃった？

「いや、たまたまUMのコールリーダーと接触があって。その時はコールリーダーとかすごい上の存在だとと思ってたんだけど(笑)」

～いやいや、全然。一般市民だから(笑) そんで？」

「しばらく結果とか気にして、JSC戦で負けたことを知って、何かしなきゃって思って、ミサンガを作ってエルザ戦を行った」

～素晴らしい！選手も着けてるやつだよね。

「最初は60本ぐらい作って」

～俺も今着けてますけど。

「あ、まだ願い叶っていないんだ(笑)」

～今シーズン終わるまでに叶うってことで！(笑)

「そうだね(笑) エルザ戦は最初からゴール裏だったんだけど、楽しかった。スタジアムのいろんなところの様子を見たりして」

～それで今はもう大旗振ってるんだからなあ。女の子でも出来るものなの？」

「うん。Jとか代表とかでも振ってる女の人はいるし。それに女の子でも出来るってことを見せて、どんどん参加してきてほしかったし。女の子だからって引いちゃう必要は無いと思う」

～そうだね。どんどん来て欲しい。

「パワーが欲しい。男でも女でも、気持ちを持った人は来て欲しい。気持ちっていうのは大事にしたいと思うんだよね。焦らず諦めずどんな時も頑張れるっていう。」

～大事だねえ。

「一人一人は竹槍でも、みんなで集まれば大砲になれるんやぞ！っていう」

～すごいね(笑) なんか男前な台詞だけどさ…(笑)

「なんで笑う！(笑) でもあれだけ年齢とか性別も違う人たちだけ、それでも勝ちたって気持ちちはみんないっしょだし」

～そうだね。そこはみんな同じなんだよ。じゃあ締めなんだけど、これからサボになろうという人に一言。

「きっかけとかいろいろあるけど、みんな山雅を勝たせたいっていう気持ちちは一つだし、ちょっとでもそういう気持ちがあって、いつしょにやってみたいって人はどんどん入ってきてください！」



ウルトラスマツモトは
共に応援する仲間
を募集しています！

サポーターコラム アルワイン＝ 野外舞台論・改

このトラストを手にしているみなさんはどうの瞬間にこのコラムを読まれているのだろうか？ゲーム前？それともハーフタイム中？

いづれにしても皆さんの目の前にある弾幕やビッグフラッグはこのアルワインで使う事を前提に作られています。「なんだどこ行っても使ってるんじゃないの？」そうなんですよ一番分かり易いのは今シーズンから使っている白くてデカイ「雷鳥は」真を目指すです。こんな馬鹿デカイ布を張るのは北信越でもここアルワインだけです！というかそもそもこんなのが作るなんて考えるのはUMLしかり得ないです。そもそも考え方方が「コンクリートの壁はカッコ悪いから見えなくしちゃえ！」って所が原点なんですか？(笑)

普段メインスタンドしかない競技場でサポートをしている他のチームのサポーターからはこんな発想は生まれないでしょう。緑の芝生と対象的な周りを囲む無機質なコンクリートが目立つこのアルワインだからこそ、だと僕は思うんです。

そして、この壁はもうひとつの効果を生んでいるのです！それは「適度なエコーエフェクト」メインスタンドの屋根と三方の壁・スタンドが適度にゴール裏からの歌声を跳ねまわすのです。実際結構キモチいいんですよコレ(笑) 日頃なにかとストレスを溜め込んでお父さん、お母さん、チビちゃんだって大声を出す機会なんてそうそうありませんからね！どうぞ恥かしかがらずアルワインサウンドを楽しんでいて下さい！

そう、今回このコラムで書きたいのは正にこの事なのです。この素晴らしいスタジアムアルワインはピッチで闘う選手達ばかりが主役じゃないんですよ！僕達ひとりひとりがみんなココを舞台にしたドラマに参加しているんです！このスタジアムに足を踏み入れたその瞬間から「お客さん」じゃないんです。歌が分からぬ方は手拍子で、良いプレーに拍手を。ほらもうあなたはドラマの一部です！

良く松本山雅のアドバンテージとしてこのアルワインの存在が大きいと言われます。そう！確かにこれだけ見易くピッチに近い

スタジアムは稀です。実際この田舎にある事が奇跡に近いと思います(笑) 都会にある大きなスタジアムもそれなり魅力あるでしょう。豊田スタジアムなんて本当に日本離れして格好がいい。トゲ生えてるし、なんたって黒川紀章デザインだ。言ってみりや名古屋城。力なくて見栄えがいい。そうしてみると我がアルワインは？そう！松本城である。派手さには欠けるが規模といい存在感といい、この松本らしい美しさを持っている、と思いませんか？僕はこのスタジアム、お城に並ぶ“松本のランドマーク”になりうる存在だと信じて疑っていません！全ての活動は将来このスタジアムを2万人の参加するドラマの舞台にするための下準備なのです！最後に僕の夢をひとつだけ。いつの日にかアルワインの満員のスタンドでウェーブをさせたい。その起点になれたら、もう最高！

【sin】

松本山雅の歴史をプレイバック！あの日、何が起きたのか。

4話 頂までの道の途中で

01年、アルワイン完成

アルワインとの出会い

松本平広域公園総合球技場・アルワイン。収容人数20,396人。この素晴らしいスタジアムが完成したのが2001年5月。完成するまで、近くを通る度に覗いて、めちゃくちゃワクワクしてたのを覚えてる。そして、パラグアイ代表が2002年W杯のキャンプで来たり、県外からJクラブが試合をしに来たりしてそれはそれで盛り上がった。でも、チラベルトも言ったけど、「こんなに素晴らしいスタジアムがあるのに地元にプロクラブがないのは勿体無い」そう。Jリーグを目指して全国のクラブが、Jリーグ規格満たすホームスタジアムがなくて困ってる中、松本には規格を満たすアルワインがある。これは凄くデカい事だと思う。そして、このアルワインが地元のクラブを応援する人々で満員になったら最高だよな。って思って、2002年の山雅の試合を見に行くという初回のコラムに繋がる訳です。

今でこそ、お客さんも増えて、リーグ戦のほとんどがアルワインメインで出来るよう

になつたけど、昔はサブグラントがほとんどだったから、アルワインメインでの試合の時は、それだけでめちゃくちゃ嬉しいよね。やっぱ、サブグラントとアルワインメインでは全然違うし…。このアルワインは、今までなく全国に誇れるスタジアムだと思う。そして、今はスタジアムだけじゃなくて、いろんなものが少しずつだけどプロクラブに近づいてるって実感できるようになってきたかな。アルワインに向かう途中、スタジアムから音楽が聞こえてきて、みんな緑のユニ着で、スタジアムに向かってるの霁雲気とか、めちゃくちゃ大好きだし。そして、スタジアムで知り合う仲間も試合毎にドンドン増えてきてるのも嬉しい限りです。なんか週末にみんなに会わないと寂しいんだよね(笑)

4.29の試合で約6400人のお客さんがアルワインに来てくれて、その時は、すげえ～！って思ったけど、まだまだよね。だって満員は2万人なんだから。でも、UMを始めた頃は夢物語だった「アルワイン満員」は、決して遙か遠くの未来の事じゃなく、近いうちに必ず叶えら

れる目標なんだって、実感出来たよね。それだけのポテンシャルは間違いくあらゆる。

そして、自分の子供や孫と山雅の事を語りながら、週末には必ず満員のアルワインへ行って、いつまでも山雅を応援するんだよ。そう。いつまでも。

【ヒキタユキナリ】

求人情報

ゴール裏で応援してみたい人！
グリーンフラッグよりも大きな旗を
振ってみたい人！太鼓を叩いて
みたい人！その他UMで何かや
りたい人！UMはサポーターデ
ビューしてみたいあなたのサポー
ターです。初心者でも気まぐれで
も大歓迎！気軽にゴール裏まで
来てください！お待ちしてます！